



# かごしま有功会

<発行>

鹿児島市鴨池新町  
1番5号

鹿児島県  
赤十字有功会

(県支部事務局内)

☎099(252)0600

## 平成29年度有功会総会を開催しました!



会長挨拶 (川畑副会長)

平成二十九年度の鹿児島県赤十字有功会総会を、去る七月二十一日、鹿児島市内の東急REIホテルで開催しました。最初に川畑副会長(会長代理)から「有功会は赤十字活動の支援と会員相互の親睦を目的としており、今後も有功会事業が積極的に行われ、赤十字活動の活性化が図られることを期待しています」との挨拶のあと、来賓の日本赤十字社鹿児島県支部支部長(代理)塩田鹿児島県保健福祉部次長(県支部参与)から、「先日九州北部豪雨災害が発生し、災害等が増加している。近年、赤十字への期待と要請は、益々高まっています。また、本年は県支部創立百二十五年であり、有功会の皆様の更なるご協力をお願いします」との挨拶があり、その後、川畑副会長の議事進行で議事に入りました。

協議事項1「平成二十八年度事業報告並びに収支決算について」及び協議事項2「平成二十九年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について」は、協議の結果、原案通り承認されました。協議事項3「鹿児島県赤十字有功会理事の選出等について」の新理事の選出については、新理事二名(別掲)が選出されるとともに、任期満了に伴う、次期役員(理事・監事)の改選につきましても、満場一致で現役員の再任が決定されました。その後、各種報告事項の説明のあと、記念講演を行いました。

(新理事)

○坂之上 忍様 (法人選出) 鹿児島銀行常務執行役員

○湯川 久子様

(始良・伊佐地区選出) 始良市赤十字奉仕団委員長



### 新会長・新副会長が決まりました



坂之上新会長の懇親会での挨拶

有功会の新理事が、有功会総会において決定されたのを受けて、記念講演前に臨時の理事会（規約において、会長・副会長は理事の互選が必要）を開催し、新会長・新副会長2名の選出を行いました。協議の結果、以下の結果となりましたので、ご報告します。

(新会長)

○坂之上 忍様 (前頁参照)

(新副会長)

○満留 敏弘様 (鹿児島地区選出) 〓 公益社団法人  
いちちょうの樹理事長)

(新副会長)

○中村 隆重様 (大隅地区選出) 〓 社会福祉法人白  
鳩会理事長)

これで、有功会役員は、会長一名、副会長三名  
(現副会長川畑俊彦様 (法人選出) 〓 南生建設株式  
会社代表取締役社長)を含む)となり、理事十五名、  
監事二名の合計十七名の役員体制となりました。

その後開催されました懇親会は、坂之上新会  
長からのご挨拶、満留新副会長の乾杯の音頭で始  
まり、最後に、中村新副会長の締めめの挨拶で閉会  
となりました。

今後とも、鹿児島県赤十字有功会会員の皆様の  
ご理解・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

### 新役員体制が決まりました

有功会総会の協議事項3「鹿児島県赤十字有功  
会理事の選出等について」の中で平成29年8月31  
日からの次期役員(理事・監事)が正式に決定し  
ました。役員体制は左記の通りです。

- (会 長) 坂之上 忍 (法人選出)
- (副会長) 川畑 俊彦 (法人選出)
- (副会長) 満留 敏弘 (鹿児島選出)
- (副会長) 中村 隆重 (大隅選出)
- (理 事) 島本 紘和 (鹿児島選出)
- (理 事) 満留 敏弘 (副会長)
- (理 事) 松元 徹 (鹿児島選出)
- (理 事) 藤岡 義道 (南薩選出)
- (理 事) 平田 禮一 (南薩選出)
- (理 事) 宇都 忠良 (北薩選出)
- (理 事) 水間 良信 (始良伊佐選出)
- (理 事) 湯川 久子 (始良伊佐選出)
- (理 事) 中村 隆重 (副会長)
- (理 事) 福永 健一 (奄美熊毛選出)
- (理 事) 坂之上 忍 (会長)
- (理 事) 諏訪 秀治 (法人選出)
- (理 事) 川畑 俊彦 (副会長)
- (理 事) 寶來 春巳 (法人選出)
- (理 事) 青木英一郎 (法人選出)
- (監 事) 中山 忠順 (鹿児島選出)
- (監 事) 下窪 昌俊 (鹿児島選出)

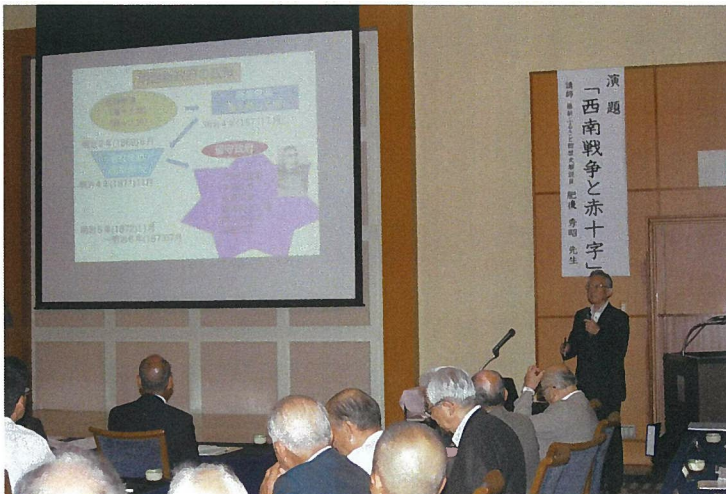
※任期・平成32年8月30日まで

(敬称略)

### 記念講演も大好評でした

記念講演は、日本赤十字社創立百四十周年、同  
鹿児島支部創立百二十五周年に因み、「西南戦  
争と赤十字」という演題で、鹿児島市維新ふるさ  
と館の歴史解説員 肥後秀昭先生からご講演をい  
ただきました。先生は、パワーポイントを用い、  
西南戦争に至る経緯や西南戦争における赤十字活  
動の始まり等について解り易くご説明をしてくだ  
さいました。

講演内容は、赤十字創設の節目の年である本年  
に非常にふさわしい内容であり、当日、参加いた  
だいた会員の皆様も非常に興味深く聴いておられ  
ました。



記念講演「西南戦争と赤十字」



有功会のお仲間をご紹介ください

赤十字が活動するための社資(会費・寄付金)は、年を追うごとに厳しくなっています(詳細は4面)が、活動するための資金募集の中心的な役割を果たしていただいている団体が、皆様の県赤十字有功会です。しかしながら、この有功会の会員数も会費同様、大きく減少しています。事務局としましては、今後、魅力あ

る事業を実施するなどして、有功会の活性化を図っていきたくと考えています。つきましては、入会いただけそうな方(法人)等又は活動資金に協力くださる方(法人)等がございましたら、是非、ご紹介いただきますようお願いいたします。

当会は、日本赤十字社鹿児島県支部の活動に協力し、赤十字の人道・博愛の精神の普及とその事業の推進に奉仕することを目的として活動しております。つきましては、赤十字事業を支援するために、社資(会費・寄付金)の勲奨と、一人でも多くの方が有功会へ入会いただきますよう勲奨をお願いします。(鹿児島県赤十字有功会会長 坂之上 忍)

<参考>有功会の入会資格となる有功章の受章は、**銀色有功章**なら社資(会費・寄付金)の金額が20万円以上、**金色有功章**なら50万円以上の金額(いずれも一時又は分割して)に達した方となっております。なお、日赤への社資(会費・寄付金)に対しては、税制上の優遇措置があります。



「有功会会員数」と「会員様からのご寄付」の推移

Table with 6 columns: Year (H16, H21, H26, H27, H28), Membership (人), and Donations (万円).

※平成27年度は、赤十字大会(鹿児島)のため、多くのご寄付が集まりました。

※平成28年度は、50万円を超えるご寄付を、会員1名様からいただきました。

九州八県赤十字大会(沖縄大会)へご参加いただける会員様へ

本年十一月、九州八県赤十字大会が、沖縄県で開催されることになりました。大会は、日本赤十字社名誉副総裁妃殿下のほか、九州各県の有功章受章者や赤十字関係者等千七百名の参加により執り行われます。

鹿児島からの大会参加行程は下記のとおりですが、到着から帰着(鹿児島空港集合・解散)まで、多くがバス利用で、徒歩移動は一部です。旅費につきましては、航空運賃・現地バス代・全食事代・旅行保険代等の全てを含めまして、お一人様6万5千円程度(参会者のご負担額です)を予定しています。

旅行代金は、出発当日、鹿児島空港にて、旅行委託先の東武トップツアーズに対し、各自でお支払いいただきますので、よろしく願います。

◎定員の都合上、先着順となりますので、早めの参加申し込みをお願いします。(ご夫婦での参加も大歓迎です)

※お申込みは、八月二十一日(月)までに電話又はFAXでお願いします。お問合わせは、日赤県支部内有功会事務局(組織振興課)まで (電話 099 252 0600) (FAX 099 258 7037)

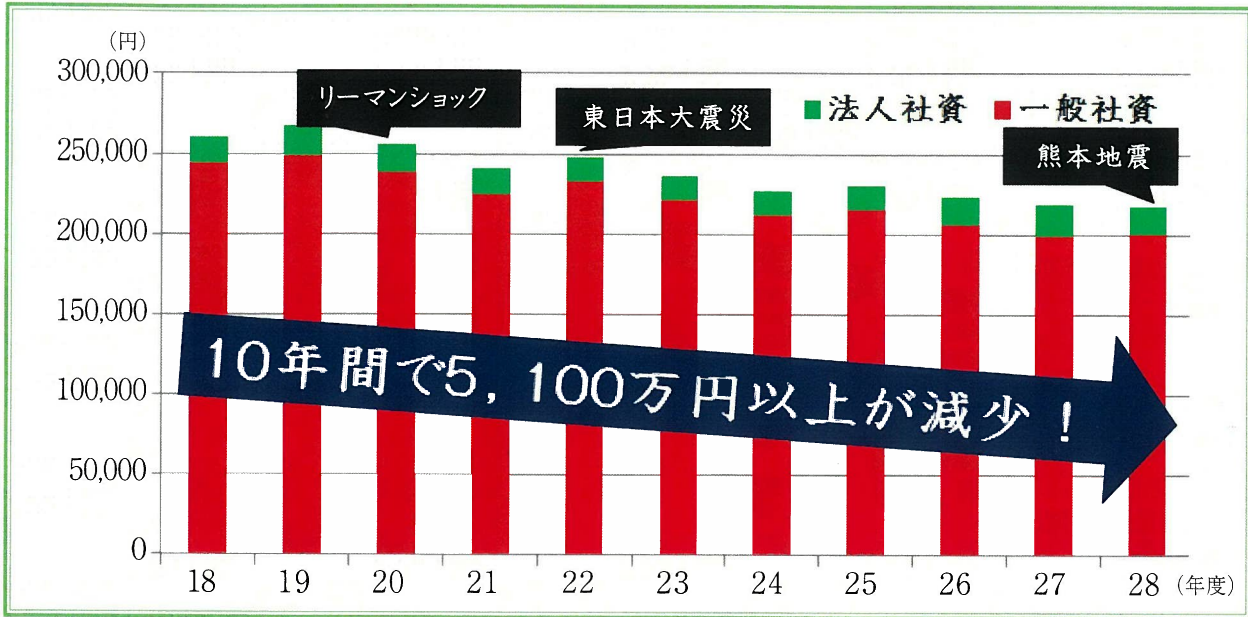
平成29年度九州八県赤十字大会参加行程表(案)

Itinerary table for the 2017九州八県赤十字大会. Includes dates (11/15-17), times, and locations like Kagoshima Airport, Naha Airport, and Okinawa Convention Center.

会員の皆様の多くのご参加をお待ちしております。なお、詳細につきましては、後日、参加申込者様へご連絡を予定しています。



過去10年間の活動資金の推移（高額のご寄付を除く）



赤十字の活動資金（会費・寄付金等）について

直近十年間での活動資金の募集状況（高額のご寄付は除く）は、平成十九年度の約二億六千八百万円をピークとして、年々減少傾向にあります。平成二十八年度は、約二億一千七百万円だったので、平成十九年度と比較して、約20%の減少です。（十年間で5100万円以上、年平均500万円以上の減少となっています）

この状況が続きますと、日本赤十字社鹿児島支部の活動が難しくなることが予想されます。有功会会員、皆様のご活動資金のご支援が必要です。今後ともよろしくお願いたします。

県支部創立百二十五周年事業を実施します！

今年、日本赤十字社創立百四十周年、鹿児島支部創立百二十五年という節目の年であります。鹿児島県支部としましては、これまで支えていただきました多くの方々に感謝の意を示すとともに、今後とも地域のニーズを踏まえながら、人のいのち

と健康、尊厳を守る赤十字活動へのご理解を深めていただくことを目的として、記念事業を実施することとしております。つきましては、有功会の皆様におかれましても、様々な形でご支援くださいますようお願い申し上げます。

主な記念事業

- 「日本赤十字社創立百四十周年・県支部創立百二十五周年 記念表彰式及び講演会」
- 赤十字ふれあい親子防災教室の開催
- 救援物資等備蓄倉庫の改装（見学可能な倉庫に改装します）

あなたの思いを赤十字に

（遺贈・相続財産によるご寄付）

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」という尊いお申し出が増えていきます。

日本赤十字社は、このような尊いご意思に答えるために遺言による寄付（遺贈）、相続財産のご寄付を承っておりますので、ご関心をお持ちの方は、日本赤十字社鹿児島支部組織振興課までお気軽にご連絡ください。